

学校だより

かりがね

令和6年 4月 1日発行

東根市立長瀬小学校



「令和5年度卒業証書授与式」によせて

「卒業証書授与式」校長式挨拶

3月の日差しは日に日に暖かさを増し、校庭の桜の蕾も徐々にそのふくらみを大きくしています。ここ長瀬にも、確実に春の訪れが感じられるようになってきました。

卒業証書は、皆さんの6年間にわたる「努力の結晶」です。同時に、家族の方々の皆さんに対する「愛情の結晶」です。そして、かけがえのない一人ひとりの「6年間の成長の証(あかし)」です。

私は、1年間、皆さんが、「挑戦」「仲間」「感謝」を大切にし、力いっぱい様々な活動に頑張ってきた姿をたくさん見てきました。皆さんは、どんなことにも自ら挑戦し、仲間と協力しながら様々なことを解決していこうとする意欲に満ちあふれた「たくましく やさしい6年生」でした。そして、一つひとつの乗り越えなければならぬ山を登りきり、確固とした成長の足跡を残してくれました。特に今年度は「創立150周年」という節目の年にあたり、150年という長い歴史に思いを馳せ、これまでの感謝とこれからの未来に向かう心構えをしっかりと態度で示してくれました。

また、3つの「あ」の基盤の上に、4つの「い」を深く考える一年に！という点においても真剣に深く思考して、この1年間、学校をリードしてくれました。

① いつもー 「当たり前」はいつもの継続する力から生み出されます。自分の「当たり前」を高めていくことは、やったりやらなかったりではなく、いつもやることに係ってきます。些細なことでも「いつも」取り組む、「続ける」意識をもちながら、続けることの苦しさとそれを乗り越えた時の満足感や充実感を味わいました。

② いっぱ(一歩)・いって(一手)ー 思うだけでは何ら前に進みません。思ったら、まずは一歩や一手を怖がらずに踏み出してみる。その勇気が、次のアクションにつながります。とにかく、一歩や一手を勇気を出して踏み出す力を発揮しつつ、人間自分一人だけでは一歩も前に進むことは難しいこと、周囲の人に「ありがとう」という感謝の気持ちをもって一歩踏み出すことの大切さに改めて気づく場面が多くありました。

③ いいねー 今日を振り返って、「いいね」と思える一日であるために、その瞬間を大切にしっかりと生きる、振り返って足あとが残ったと自覚しながら「あした」につなげていました。あしたへの希望を抱くというのは、今日をしっかりと生き、いいねで締めくくるところから始まります。まず、目の前のこと(日々の学校生活・家庭生活)に力いっぱい取り組むことで「いいね」を地道に積み重ね、力強くあしたへつないでいくことを意識した生活を送る姿が印象的でした。

卒業は、ゴールではなく、スタートです。今日から始まる人生は、果てしなく遠い旅であることは、言うまでもありません。天気にも例えるなら晴れの日ばかりでなく、時には雨や雪が降る日もあるでしょう。

英語に「ノー レイン ノー レインボー」ということわざがあります。これは「雨が降らなければ、虹は出ない」という意味で、辛いことや悲しいことがあっても、それをしっかりと受け止め前進すれば、その後には「幸せ」が訪れるという意味です。にじいろ学年の皆さん、修学旅行の時に見た、あの見事な虹。あの虹を思い出し、晴れの日も勿論、雨の日も自分を成長させるチャンスととらえ、大きな虹を大空にかけてください。

卒業生の皆さんの 今後ますますの活躍を期待しています。

(文責:校長 沼澤 徹)



学校 NOW!

第77回 令和5年度 卒業証書授与式

PART*



フリー! フリー!
にじいろ学年
十九名の晴れやかな旅立ち

♪ ~くじけそうな時は
涙をこらえて
あの日歌っていた
歌を思い出す



~卒業生の歌~
「大切なもの」より

~大切なものに
気付かないぼくがいた
ひとりきりじゃないこと
君が教えてくれた
大切なものを... ♪



今年は5年ぶりにご来賓の方々のご臨席賜り、ご祝辞を頂きました。また全校児童が参加し、卒業生に歌と言葉のメッセージを送ることができました。



転出*転入職員紹介 大変お世話になりました!



転 出			
高 橋	美 紀	教 頭	大石田町立大石田北小学校へ
阿 部	光	教 諭	鶴岡市立大山小学校へ
中 里	浩 子	講 師	ご退職
齊 藤	絢	図書館業務補助	東根市立高崎小学校へ

よろしくお願ひします!

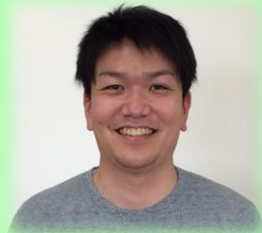
転 入			
安 達	和 弘	教 頭	東根市立大森小学校より
植 松	保 信	講 師	大石田町立大石田北小学校
増 坂	若	図書館業務補助	東縁市立神町中学校より
結 城	葉 子	教員業務支援員	新規採用

転出の先生方より



素直な子ども達、温かく協力的な保護者の皆様に支えていただき、充実した毎日を過ごすことができました。創立 150 周年という節目の年。記念事業が大成功だったのは、地域の方々のおかげです。そして、地域全体で子ども達を見守り、応援していく長瀬地区の素晴らしさを実感しました。想画、二の堀・・・長瀬大すきプロジェクトは私の宝物です。ありがとうございました。
教 頭 高橋 美紀

3 年間お世話になりました。どんどん力をつける素直な子ども達、いつも温かく応援してくださる保護者の皆様、どんなことにも協力をおしまない地域の方々。とても幸せな 3 年間で過ごさせていただきました。かりがねっ子の皆さん、失敗はチャンスです。笑顔と前向き思考を忘れずに。応援しています。
教 諭 阿部 光



長瀬小学校の明るく元気な子ども達と過ごすことができた 2 年間は、私にとって宝物の時間です。また、創立 150 周年の節目に、記念行事や活動にも参加させていただいた感動、忘れられません。児童の皆さん、保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。
講 師 中里 浩子

1 年間という短い期間でしたが、児童の皆さん、先生方、保護者の皆様、地域の皆様に支えられながら、充実した毎日を過ごすことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。長瀬小学校を離れる寂しさもありますが、皆さんの活躍を心から願っています。本当にありがとうございました。
司 書 齊藤 絢



ありがとうございました